

授業科目 地域保健学演習		科目概要・形式 1 単位 30 時間		配当年次 1 年 後期
科目責任者	古川照美			
担 当 者	古川照美、杉山克己、勘林秀行、千葉敦子、清水亮			
1. 科目のねらい・目標 特定地域における地域保健福祉に関する健康課題・生活課題を、エスノグラフィー等を用いて明らかにし、地域における包括的な課題解決を探究する方法を実践的に学ぶ。				
2. 授業計画・内容 ①日本における「地域」の課題と IPE、IPW：2 コマ（担当者：全員） ②地域の健康課題のとらえ方（エスノグラフィーについて）：2 コマ（担当者：古川） ③特定地域における実践的なエスノグラフィー： 事前に参与観察の依頼、インタビューガイドの作成、関連資料の検討等：2 コマ（担当者：全員） 実践的なエスノグラフィー 2 日間（担当者：全員） ④特定地域の健康課題・生活課題の明確化と構造的な理解：1 コマ（担当者：全員） ⑤包括的な課題解決の考察：1 コマ（担当者：全員） ⑥まとめ（地域のとらえ方・考え方）：1 コマ（担当者：全員）				
3. 教科書、参考書				
4. 成績評価方法 レポート 80%、参加状況 20%				
5. 受講要件				
6. 社会人学生に対する配慮 夜間及び土日開講とします。				
7. その他				